

知恵ビジネスプランコンテストとは…

京都の強みを活かした獨創性あふれるプランの中から、企業価値を高めて顧客創造を図る知恵ビジネスを認定し、さまざまな支援を行っています。

<http://www.kyo.or.jp/chie/>

加工技術の発信で 連携先を次々と 開拓！

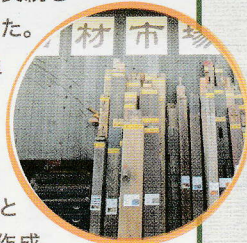
加工業では新しい技術を開発しても、多くの方に知ってもらわなければ意味がありません。弊社が開発した“糸への草木染の量産技術”も同様で、認知度向上が経営課題となっていました。認定をいただいたことで、新聞や業界紙にも何度も掲載されたほか、経営支援員さんの支援を受けて補助金で展示会にも出展するなど、開発した染色加工技術を全国に発信しました。認知度が高まったことで、全国から数多くの引き合い・商談をいただけるようになり、糸染めだけでなく、それ以外の製品染めの受注にも繋がっています。



株式会社村田染工
代表取締役 村田 正明さん

京商の支援メニューを フル活用！人材育成・ 商品開発に大活躍

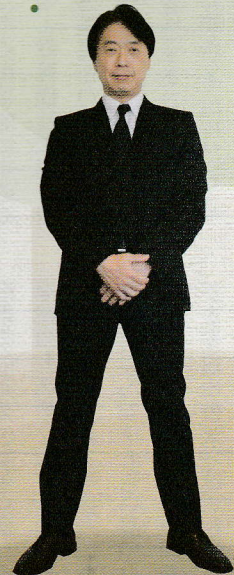
これまでは体系的な社員教育がなく、採用した人材が長続きしないこともありました。そこで、経営支援員さんに相談したところ、ジョブ・カードセンターを紹介され、手厚いサポートのもと訓練カリキュラムを作成。社員が定着し、助成金もいただきました。また、知恵ビジネス創出塾、ジョブ・カード普及推進フェアで講演する機会をいただき、露出度向上が図れたほか、コラボレーション先の紹介で、古材と組紐を使った海外向けのパーテーションの開発にも参加することができました。



株式会社丸嘉
代表取締役 小畑 隆正さん

プレスリリースを 積極的に活用！ 効率的な広報活動が実現

“快眠”をキーワードに消費者に枕から寝室リフォームまでトータルで提案しています。消費者との距離が近いこともあり、多様化する眠りに関する悩みや課題に応えられる新商品・サービスの認知度向上を図ることが不可欠で、それらの広報活動が経営課題でした。そこで、経営支援員さんにプレスリリース原稿の作成支援のほか、記者さんに直接説明できる場をセッティングいただいたことで、数多くの新商品・サービスを各種新聞に掲載することができました。今後も、プレスリリースを活用して効果的な広報活動に取り組んでいきます。



大東寝具工業株式会社
代表取締役 大東 利幸さん